

# No.16-12 IIP2016 情報・知能・精密機器部門(IIP 部門)講演会

(情報・知能・精密機器部門 企画)

〔協賛 精密工学会, 日本時計学会, 電子情報通信学会, 日本トライボロジー学会〕

## 【開催日】

2016年3月14日(月), 15日(火)

## 【趣旨】

現在, モノづくりは IoT(Internet of Things), M2M(Machine to Machine)などの新しい概念に基づくターニングポイントを迎えています。従来のように部品や機器などの単一の製品領域に閉じることなく, 複数の部品や機器, ソフトウェア, サービスまで含めた統合的なシステムを踏まえた研究開発を行わなければ, 新たな付加価値を生むことが難しい時代となっています。このような異分野融合的製品開発の時代において, 「材料, 流体, 熱, 機械力学などの『縦糸』に分かれた機械工学に, 製品開発や産業化の観点から『横糸』を通す」ことをミッションとして25年前に産声を上げた情報・知能・精密機器部門に期待される役割は, 今なお一層増大していると言えます。

以上のような背景から, 今年度の情報・知能・精密機器部門講演会においては, 「IoT と情報・知能・精密機器」というオーガナイズドセッションを新たに設立致しました。このほかにも, 情報機器・精密機器・医療機器に関して, センサー・アクチュエータなどの機構制御技術, 小型・高密度なエネルギー技術, AI・自動化などの智能化技術まですべての分野を取り上げます。本講演会が, 情報・知能・精密機器技術に関わる産・学・官の研究者, 技術者の最大の交流, 情報交換の場となるよう多くの方々の参加を期待します。自社の保有する技術を新しいビジネスへと展開するためのヒントがほしい産業界の皆様, 自ら開発した技術をビジネスへとつなげたい学术界の皆様, 是非ご参加ください。

## 【会場】

東洋大学 白山キャンパス 1号館 4階/5階

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20 [http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan\\_j.html](http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan_j.html)

## 【プログラム】

講演はオーラル形式もしくはポスター形式にて下記の分野ごとに行います。

(詳しい日時・講演場所(部屋番号)・講演内容は部門 HP(<http://www.jsme.or.jp/iip/>)に随時更新)

- (1)ヘッド・ディスク・インターフェイス
- (2)情報機器コンピュータメカニクス
- (3)情報・精密機器のサーボ・スマート制御
- (4)柔軟媒体ハンドリング／画像形成機器
- (5)マイクロナノメカトロニクス
- (6)医療・福祉・ヘルスケアに関するテクノロジー
- (7)メカニカルシステムとその智能化／家庭・業務用電化機器
- (8)マイクロナノ理工学
- (9)IoT と情報・知能・精密機器

**基調講演:**

(株)NTT データ経営研究所 竹内 敬治 氏

東京女子医科大学 吉光 喜太郎 氏

**【参加登録費(講演論文集代含む)】**

正員・協賛学会会員 8000 円,

会員外 12000 円, 学生員 4000 円, 一般学生 6000 円

**【講演論文集(CD-ROM)代】**

会員 5000 円, 会員外 10000 円

※講演会終了後は論文集を販売いたしませんので開催前にお申し込み下さい.

**【同好会】**

日時 2016 年 3 月 14 日(月)17:30~ (予定)

会場 東洋大学 白山キャンパス 2 号館 16 階スカイホール

会費 一般 5000 円, 学生 2000 円

**【申込先】**

講演会当日, 会場にてお申し込み下さい.

※各種費用につきましては当日会場受付にて申し受けますので予めご了承下さい.

**【問合せ先】**

日本機械学会 情報・知能・精密機器部門 担当職員 関根郁夫

電話(03)5360-3506/FAX(03)5360-3509

E-mail: sekine@jsme.or.jp